

登録コード	L2960800		開講年度	2026			
担当教員	野津 寛			副担当			
授業科目	古典語						
英文授業名	Classical language: Greek I						
授業タイトル							
単位数	2	対象学生		講義期間	前期	曜日・時限	木曜・4時限
講義室	人文第1講義室		遠隔授業科目		読替科目	読替科目は履修案内を確認すること	
信大コンピテンシー	非該当						
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	2026Lカリ, 2025Lカリ, 2024Lカリ						
	【2023年度以降加わらぬ対象】人文学部人文学科の学士（文学）の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力が身につけている。【思索力・受容力・批判力】				西洋古典文学について語学的な能力を高め、本格的な研究を行うための基礎を身につけることができる。		
	【2023年度以降加わらぬ対象】必要な情報を的確に収集し、理解し、発信する力が身につけている。【メディアリテラシー・コミュニケーションリテラシー・外国語能力】				西洋古典文学について語学的な能力を高め、本格的な研究を行うための基礎を身につけることができる。		
	【2023年度以降加わらぬ対象】専門的学力を基盤とし、持続可能な社会を実現するための課題に取り組む力が身につけている。【開拓力・企画発想能力】				西洋古典文学について英語及びギリシア語原典による講読を通じ、西洋文学を学問的な研究の対象にするための基礎を身につけることができる。		
授業で学べる「テーマ」	芸術文化、多文化協働						
全学横断特別教育プログラム							
授業の概要	古典ギリシア語の基礎を教科書に則して学習します。受講者は教科書の指定された箇所に関して文法説明と練習問題を予習して出席することが大前提です。授業の場では教師が文法を解説し、受講者の理解を確認した上で練習問題の解答を行います。練習問題解答の際には古代ギリシアの歴史、文学、思想に関する補足説明を、文法説明の際には歴史言語学的な解説も行います。						
授業計画	【第1回】ガイダンス 【第2回】教科書 第1課、第2課 【第3回】教科書 第3課、第4課 【第4回】教科書 第5課、第6課 【第5回】教科書 第7課、第8課 【第6回】教科書 第9課、第10課 【第7回】教科書 第11課、第12課 【第8回】教科書 第13課、第14課 【第9回】教科書 第15課、第16課 【第10回】教科書 第17課、第18課 【第11回】教科書 第19課、第20課 【第12回】教科書 第21課、第22課 【第13回】教科書 第23課、第24課 【第14回】教科書 第25課、第26課 【第15回】教科書 第27課、第28課 授業アンケート実施						
成績評価の方法	出席と平常点。定期試験も期末レポートも行わない。毎回の授業の際に、予習がしっかり行われ、教科書の理解が行われているかどうかを見る。出席日数が全体の3分の2に満たない者は評価の対象としない（つまり必ず不可とする）、また、練習問題の予習が行われていない場合は欠席扱いとするので、注意すること。						
成績評価の基準	毎回の授業の際に行なう練習問題の解答を通じて、文法事項の理解が正確に出来ていれば『その水準にある』、さらに語彙の正確な意味の理解が出来ていれば『やや上にある』、ギリシア語で表現された意味内容の思想的な深みまで理解できていれば『かなり上にある』、以上の条件を満たした上でさらに上級に位置する学習や研究に対する積極的な取り組みが見られる場合は『卓越している』と評価します。						
事前事後学習の内容	教科書の指定された箇所に関して受講者は毎週、文法説明と練習問題を予習し、あらかじめ自分自身の解答を作った上で、授業に出席することが前提です。						
履修上の注意	教科書の指定された箇所に関して、文法説明と練習問題を必ず予習した上で授業に出席すること。英語で書かれた教科書を使用するので、英語を読む能力が十分でない場合、学習効果が低下する恐れがあるので要注意。						
質問、相談への対応	オフィスアワーは火曜日の昼休み。研究室訪問に際しては必ず事前にメールで連絡すること。電子メール：notsu@shinshu-u.ac.jp。基本的にはZoomで対応する予定。						
教科書	田中 美知太郎（著）・松平 千秋（著）『ギリシア語入門 新装版』岩波書店（ISBN-13: 978-4000225892）						
参考書	教場で指示する。						